

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	舩石俊樹
2. 研究課題名	ベバシズマブを含む一次化学療法で早期の増悪をきたした切除不能・再発大腸癌に対する二次治療でのベバシズマブ継続投与の後方視的検討
3. 研究の目的・方法	ベバシズマブは大腸癌一次治療が不応となった後も二次治療で継続使用することが生存期間延長に寄与することがML18147試験で示されているが、このML18147試験に不適合となるような早期増悪症例でも、ベバシズマブ継続使用の意義があるか後方視的に評価する。 研究期間：2018年7月30日から3年間 (遺伝子解析：②行わない)
4. 研究の対象となる方	2007年4月から2016年12月にベバシズマブを含む一次治療で早期の増悪をきたした切除不能・再発大腸癌症例
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名() 診療情報内容 (年齢、性別、病理組織学的情報、治療内容(化学療法歴を中心に)、転帰(増悪日、最終生存転帰確認日など)、検査所見(二次治療開始時点の血液検査所見))
6. 他機関への提供方法	データとして電子媒体での送付
7. 利用する者の範囲	(国立がん研究センター中央病院 朴 也和)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報のお安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)